

This Page Is Inserted by IFW Operations
and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

**As rescanning documents *will not* correct images,
please do not report the images to the
Image Problems Mailbox.**

PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 05-275977

(43)Date of publication of application : 22.10.1993

(51)Int.Cl.

H03J 5/02

(21)Application number : 04-071445

(71)Applicant : TOSHIBA CORP
TOSHIBA AVE CORP

(22)Date of filing : 27.03.1992

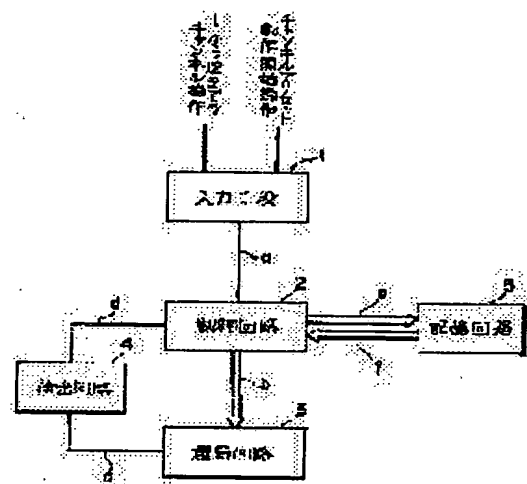
(72)Inventor : YASUSATO MASASHI

(54) CHANNEL PRESET DEVICE

(57)Abstract:

PURPOSE: To preset channels with a small number of positions without complicated operation.

CONSTITUTION: A channel selecting circuit 3 selects the channel of a television broadcast signal based on channel data (b) from a control circuit 2 and supplies a reception signal (c) to a detecting circuit 4. This circuit 4 detects whether the reception signal (c) is a presence signal or an absence signal and supplies a detection signal (d) as the detection result to the control circuit 2. The control circuit 2 stores stored channel data (e) of channels, for which the detection signal (d) is the presence signal; out of channels 1 to 12 in storage positions, which have the same numbers as channels, of a storage circuit 5 and stores stored data (e) of channels, for which the detection signal (d) is the presence signal, out of channels 13 to 62 in storage positions, where data is not stored, of the storage circuit 5 in the order from the storage position having the smallest number. Thus, channel preset is possible with the small number of positions without complicated operation.



LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平5-275977

(43)公開日 平成5年(1993)10月22日

(51)Int.Cl.⁵

H 0 3 J 5/02

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

G 8523-5K

審査請求 未請求 請求項の数5(全 7 頁)

(21)出願番号 特願平4-71445

(22)出願日 平成4年(1992)3月27日

(71)出願人 000003078

株式会社東芝

神奈川県川崎市幸区堀川町72番地

(71)出願人 000221029

東芝エー・ピー・イー株式会社

東京都港区新橋3丁目3番9号

(72)発明者 安里 昌志

東京都港区新橋3丁目3番9号 東芝エー・

ピー・イー株式会社内

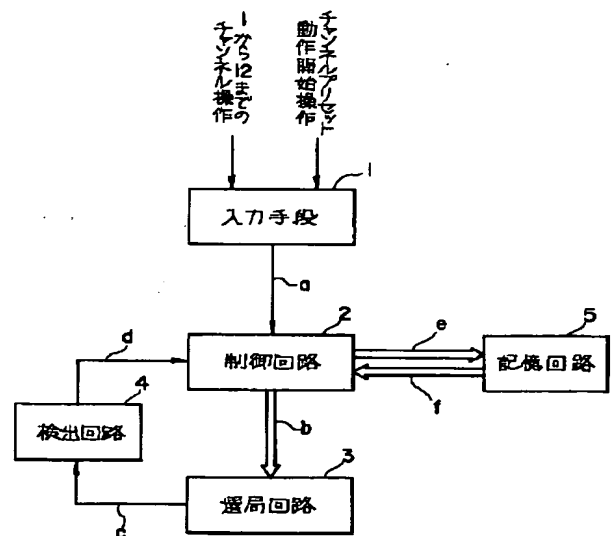
(74)代理人 弁理士 伊藤 進

(54)【発明の名称】 チャンネルプリセット装置

(57)【要約】

【目的】複雑な操作を行うことなく少ないポジション数でチャンネルプリセットを行えるようにする。

【構成】選局回路3は、制御回路2からのチャンネルデータbに基づいてテレビジョン放送信号の選局を行い受信信号cを検出回路4に供給する。検出回路4は受信信号cが有信号か無信号かを検出し、検出結果の検出信号dを制御回路2に供給する。制御回路2は、記憶回路5に対して、1から12までのチャンネルのうち検出信号dが有信号を示すチャンネルの記憶チャンネルデータeをそれぞれ同じ番号の記憶ポジションに記憶し、13から62チャンネルのうち検出信号dが有信号を示すチャンネルのチャンネル記憶データeを最も小さい番号の未記憶ポジションから順番に記憶する。これにより、複雑な操作を行うことなく少ないポジション数でチャンネルプリセットを行える。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 チャンネルデータに基づき、チャンネル番号で特定される複数のチャンネルの中から任意のチャンネルを選択し受信可能な選局回路と、この選局回路が受信しているチャンネルに放送信号が存在するか否かを検出する検出回路と、それぞれ1チャンネル分のチャンネルデータを記憶するポジションを前記チャンネル数より少ない所定数有し、各ポジションが所定のポジション番号で特定される記憶回路と、

前記検出回路からの検出結果に基づき、放送信号の存在するチャンネルのチャンネルデータを、それぞれそのチャンネル番号と同じ番号の前記記憶回路のポジションに記憶させるように制御するとともに、放送信号の存在するチャンネルのうちそのチャンネル番号に一致する番号の前記記憶回路のポジションがないチャンネルのチャンネルデータを、前記記憶回路のチャンネルデータの記憶されていないポジションに記憶させるように制御する制御回路とを具備したことを特徴とするチャンネルプリセット装置。

【請求項2】 前記放送信号の存在するチャンネルのうちそのチャンネル番号に一致する番号の前記記憶回路のポジションがないチャンネルのチャンネルデータを、前記記憶回路のチャンネルデータの記憶されていないポジションに記憶させるように制御する場合に、前記記憶回路のポジション番号とチャンネル番号を双方小さい順に組み合わせて記憶させるようにしたことを特徴とする請求項1記載のチャンネルプリセット装置。

【請求項3】 前記放送信号の存在するチャンネルのうちそのチャンネル番号に一致する番号の前記記憶回路のポジションがないチャンネルのチャンネルデータを、前記記憶回路のチャンネルデータの記憶されていないポジションに記憶させるように制御する場合に、前記記憶回路のポジション番号とチャンネル番号を任意に組み合わせて記憶させるようにしたことを特徴とする請求項1記載のチャンネルプリセット装置。

【請求項4】 さらに、チャンネルのチャンネルデータの記憶許可及び記憶禁止の操作入力を行う入力手段を具備し、前記制御回路において、前記記憶回路に放送信号の存在するチャンネルのチャンネルデータを記憶させるように制御する場合に、前記入力手段により記憶許可の操作が行われたチャンネルのチャンネルデータの記憶は行わうが、記憶禁止の操作が行われたチャンネルのチャンネルデータの記憶は行わないようにしたことを特徴とする請求項1記載のチャンネルプリセット装置。

【請求項5】 前記選局回路で選局可能な複数のチャンネルが特定チャンネルとその他のチャンネルに区分され、前記記憶回路のポジションが前記特定チャンネル数設けられていることを特徴とする請求項1記載のチャンネルプリセット装置。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【産業上の利用分野】 本発明は、テレビジョン受像機、ビデオテープレコーダ等の放送信号の受信を行う放送信号受信装置に用いられるチャンネルプリセット装置に係り、特にチャンネルプリセット操作を簡単に行えるようにしたチャンネルプリセット装置に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来、テレビジョン受像機、ビデオテープレコーダ（以下VTRと呼ぶ）等の放送信号の受信を行う放送信号受信装置においては、本体またはリモートコントロール装置の例えば1から12までの鈕を押すことで1から12までのポジションに記録されているチャンネルを直接選局するものが一般的に普及している。

【0003】 このような選局を可能とするために、放送信号受信装置にはチャンネルプリセット装置が設けられている。このチャンネルプリセット装置は、ユーザーがチャンネルプリセット操作を行うことにより、1から12までのポジションにチャンネルを記憶するようになっている。

【0004】 このような従来のチャンネルプリセット装置は、受信チャンネル番号とポジション番号の両方を操作入力により決定し記憶するものや、受信チャンネルの有信号チャンネルを自動的に探し、このチャンネルを記憶するポジションを操作入力により決定して記憶するものがあるが、1から12までのチャンネルキー等多数のキー操作しなければならず操作入力が煩雑であった。

【0005】 このことに対応して、チューナで受信可能なチャンネルの数（例えばテレビジョン放送のVHF12チャンネル、UHF62チャンネル）と同数のポジションを持ち、受信チャンネルが放送信号有りが無しかの判断をして自動的にチャンネル番号と同じ番号のポジションに記憶するものがあるが、テレビジョン放送を視聴する場合に1から12までのボタンの一回の操作で直接ポジション（すなわちチャンネル）を指定することができず、ボタンを複数回操作したり、1から62までチャンネル指定用のボタンを設けたりしなければならなかった。さらに記憶するためのポジション数が62必要となり回路の無駄が多く製造コストを上昇させていた。

【0006】

【発明が解決しようとする課題】 上記した従来のチャンネルプリセット装置においては、チャンネルプリセット操作入力が煩雑さを解消するために、ポジション数が多数必要になって、テレビジョン放送を視聴する場合にポジションを指定する操作が複雑化したり、製造コストを上昇させたりしていた。

【0007】 本発明は前記の問題点を除去し、複雑な操作を行うことなく少ないポジション数でチャンネルプリセットを行えるようにしたチャンネルプリセット装置の

提供を目的とする。

【0008】

【課題を解決するための手段】この発明に係るチャンネルプリセット装置は、チャンネルデータに基づき、チャンネル番号で特定される複数のチャンネルの中から任意のチャンネルを選択し受信可能な選局回路と、この選局回路が受信しているチャンネルに放送信号が存在するかどうかを検出する検出回路と、それぞれ1チャンネル分のチャンネルデータを記憶するポジションを前記チャンネル数より少ない所定数有し、各ポジションが所定のポジション番号で特定される記憶回路と、前記検出回路からの検出結果に基づき、放送信号の存在するチャンネルのチャンネルデータを、それぞれそのチャンネル番号と同じ番号の前記記憶回路のポジションに記憶させるように制御するとともに、放送信号の存在するチャンネルのうちそのチャンネル番号に一致する番号の前記記憶回路のポジションがないチャンネルのチャンネルデータを、前記記憶回路のチャンネルデータの記憶されていないポジションに記憶させるように制御する制御回路とを具備したことを特徴とする。

【0009】

【作用】このような構成によれば、検出回路は、受信しているチャンネルに放送信号が存在するかどうかを検出し、制御回路は、前記検出回路からの検出結果に基づき、放送信号の存在するチャンネルデータを、それぞれそのチャンネル番号と同じ番号の前記記憶回路のポジションに記憶させるように制御するとともに、放送信号の存在するチャンネルのうちそのチャンネル番号に一致する番号の前記記憶回路のポジションがないチャンネルのチャンネルデータを、前記記憶回路のチャンネルデータの記憶されていないポジションに記憶させるように制御するので、複雑な操作を行うことなく、少ないポジション数でチャンネルプリセット操作を行える。

【0010】

【実施例】以下、本発明の実施例を図面を参照して説明する。

【0011】図1は本発明に係るチャンネルプリセット装置の一実施例をテレビジョン受像機に適応した場合を示すブロック図である。

【0012】図1において、符号1は入力手段であり、この入力手段1は、キー入力によりチャンネルプリセット動作開始操作が行われるとチャンネルプリセット動作開始信号を操作入力信号aとして制御回路2に供給するとともに、キー入力による1から12までのチャンネル操作が行われると、1から12チャンネルまでのチャンネル操作信号を操作入力信号aとして制御回路2に供給する。

【0013】次に、チャンネルプリセット動作の信号処理を行う回路系統について説明する。

【0014】制御回路2は、入力手段1からチャンネル

プリセット動作開始信号が操作入力信号aとして供給された場合に、1から62チャンネルまでのチャンネルデータbを1チャンネルから順番に選局回路3に供給する。

【0015】選局回路3は、高周波増幅段と混合段と局部発振段とIF（中間周波）信号出力段とから構成され、図示しないアンテナで受信したテレビジョン放送信号と局部発振信号を混合してIF信号を作成し、このIF信号を受信信号cとして出力するものである。この場合、局部発振段の局部発振信号は制御回路2からのチャンネルデータbのチャンネルによって制御されている。これにより、選局回路3は、テレビジョン放送信号をチャンネルデータbが示すチャンネルの選局を行って受信信号cを作成する。選局回路3から出力された受信信号cは図示しない後段の検波回路によって映像信号に変換され、ブラウン管、液晶ディスプレイ等に映像表示されるとともに、検出回路4に供給される。検出回路4は例えば受信信号c中の中間周波数成分の有無を検出して放送信号が存在するかどうか、すなわち有信号か無信号かを検出し、検出結果の検出信号dを制御回路2に供給する。

【0016】一方、制御回路2は1から62チャンネルまでのチャンネルのうち検出信号dが有信号を示すチャンネルデータbを記憶チャンネルデータeとして記憶回路5に供給する。ここで、記憶回路5は1から12までの番号により特定されるポジションを有しており、制御回路2は1から12までのチャンネルのうち有信号チャンネルの記憶チャンネルデータeをそれぞれ同じ番号の記憶ポジションに記憶させるとともに、13から62チャンネルのうち有信号チャンネルの記憶チャンネルデータeを最も小さい番号の未記憶ポジションから順番に記憶する。

【0017】次に、チャンネル選局操作の信号処理を行う回路系統について説明する。

【0018】制御回路2は、入力手段1からチャンネル操作信号が操作入力信号aとして供給された場合に、記憶回路5に対して、操作入力信号aが示す番号と一致する番号の記憶ポジションの読出しを行わせる。これにより、記憶回路5は、記憶ポジションのチャンネルデータを読出し、読出しチャンネルデータfとして制御回路2に供給する。制御回路2は、読出しチャンネルデータfが供給されると、読出しチャンネルデータfをチャンネルデータbとして選局回路3に供給する。選局回路3は、操作入力信号aがチャンネルプリセット動作開始信号の場合と同様に、テレビジョン放送信号をチャンネルデータbが示すポジションの選局を行うことにより受信信号cを作成し、この受信信号cを後段の検波回路を介してブラウン管、液晶ディスプレイ等に映像表示させる。

【0019】以下、本実施例の動作を説明する。

【0020】ユーザーが入力手段1に対してチャンネルプリセット動作開始操作を行うと、入力手段1からチャンネルプリセット動作開始信号が操作入力信号aとして制御回路2に供給され、制御回路2は、まず1チャンネルのチャンネルデータbを選局回路3に送る。これにより、選局回路3は1チャンネルを受信し受信信号cを検出回路4に入力する。検出信号4は1チャンネルの受信信号cが有信号か無信号かを検出し、検出結果の検出信号dを制御回路2に供給する。制御回路2は、1チャンネルの検出信号cが有信号を示す場合、即ち1チャンネルが有信号チャンネルの場合に記憶回路5の1番目のポジションに1チャンネルの記憶チャンネルデータeを記憶し、1チャンネルの検出信号dが無信号を示す場合、即ち1チャンネルが無信号チャンネルの場合にはチャンネルデータを記憶しない。

【0021】この後、制御回路2は、2チャンネルから12チャンネルまでのチャンネルデータbを選局回路3に送信し、1チャンネルの場合と同様に、送信したチャンネルデータbの検出信号cが有信号を示す場合は、そのチャンネルと同一の番号の記憶回路5のポジションに記憶チャンネルデータeを記憶させ、そのチャンネルの検出信号cが無信号を示す場合は記憶チャンネルデータeを記憶しない。これにより、1チャンネルから12チャンネルのうち有信号チャンネルの記憶チャンネルデータeは、記憶回路5において、そのチャンネルと同一の番号のポジションに記憶される。

【0022】この後、制御回路2は、13チャンネルから62チャンネルまでのチャンネルデータbを選局回路3に送信し、送信したチャンネルデータbの検出信号dが有信号を示す場合には、記憶回路5の未記憶ポジションのうち最も小さい番号の未記憶ポジションから順番に記憶チャンネルデータeを記憶し、受信チャンネルの検出信号cが無信号を示す場合には記憶チャンネルデータeを記憶しない。これにより、13チャンネルから62チャンネルのうち有信号チャンネルのチャンネルデータは、記憶回路5において、1チャンネルから12チャンネルまでのチャンネルデータbが記憶されなかった記憶回路5のポジションに小さい番号から順番に記憶される。

【0023】次に、チャンネル操作について説明する。1から12チャンネルまでのチャンネルのうちの一つをAチャンネルとし、13から62チャンネルまでの有信号チャンネルのうちの一つをBチャンネルと置く。

【0024】ユーザーが入力手段1に対してAチャンネルのチャンネル操作を行うと、入力手段1からAチャンネルのチャンネル操作信号が操作入力信号aとして制御回路2に供給され、制御回路2は、記憶回路5に対して、A番目の記憶ポジションの読出しを行わせる。

【0025】Aチャンネルが有信号チャンネルの場合は、A番目の記憶ポジションにはAチャンネルのチャン

ネルデータが記憶されているので、記憶回路5は、Aチャンネルのチャンネルデータを読出し、読出しチャンネルデータfとして制御回路2に供給する。制御回路2は、記憶回路5からのAチャンネルの読出しチャンネルデータfをチャンネルデータbとして選局回路3に供給する。これにより、選局回路3は、テレビジョン放送信号に対してAチャンネルの選局を行い、Aチャンネルのテレビジョン放送をブラウン管、液晶ディスプレイ等に映像表示させる。

【0026】Aチャンネルが無信号チャンネルの場合は、A番目の記憶ポジションにはBチャンネルのチャンネルデータが記憶されているので、記憶回路5は、Bチャンネルのチャンネルデータを読出し、読出しチャンネルデータfとして制御回路2に供給する。これにより、Bチャンネルのチャンネルデータbが選局回路3に供給され、選局回路3は、Bチャンネルの選局を行い、Bチャンネルのテレビジョン放送をブラウン管、液晶ディスプレイ等に映像表示させる。

【0027】このような実施例によれば、ユーザーが入力手段1に対してチャンネルプリセット動作開始操作を行うだけで、1から62チャンネルまでの有信号チャンネルのチャンネルプリセットが行えるので、チャンネルプリセット操作が非常に簡単になる。また、12のポジション数でチャンネルプリセットが行えるので、製造コストを上昇を防止できる。さらに1から12チャンネルまでの操作キーを一回操作するだけで、1から62チャンネルまでの有信号チャンネルの選局が行えるので、テレビジョン放送を視聴する操作の複雑化を防止できる。

【0028】図2は本発明に係るチャンネルプリセット装置の他の実施例をテレビジョン受像機に適応した場合を示すブロック図である。

【0029】図2において、本発明に係るチャンネルプリセット装置は、入力手段11に対して記憶の許可操作および記憶の禁止操作を行えるようにし、制御回路12が記憶の許可操作および記憶の禁止操作に基づいて有信号チャンネルのチャンネルデータを記憶回路15に記憶させるようにしたことである。

【0030】更に詳しく説明すると、入力手段11は、キー入力によりチャンネルプリセット動作開始操作が行われるとチャンネルプリセット動作開始信号を操作入力信号gとして制御回路に供給するとともに、キー入力による1から12までのチャンネル操作が行われると、1から12チャンネルまでのチャンネル操作信号を操作入力信号gとして制御回路12に供給する。また、入力手段11は、キー入力により記憶の許可操作が行われると記憶の許可信号を操作入力信号gとして制御回路12に供給するとともに、キー入力により記憶の禁止操作が行われると記憶の禁止信号を操作入力信号gとして制御回路12に供給する。

【0031】次に、チャンネルプリセット動作の信号処

理を行う回路系統について説明する。

【0032】制御回路12は、入力手段11からチャンネルプリセット動作開始信号が操作入力信号gとして供給される場合に、1チャンネルのチャンネルデータhを選局回路13に供給する。

【0033】選局回路13は、テレビジョン放送信号をチャンネルデータhが示すチャンネルで選局を行うことにより受信信号iを作成する。選局回路13から出力された受信信号iは図示しない後段の検波回路によって映像信号に変換され、ブラウン管、液晶ディスプレイ等に映像表示されるとともに、検出回路14に供給される。検出回路14は受信信号iが有信号か無信号かを検出し、検出結果の検出信号jを制御回路12に供給する。

【0034】制御回路12は、検出信号jが有信号を示した場合、操作入力信号gの記憶の許可信号及び記憶の禁止信号の入力待ちとなる。この状態では、制御回路12は、選局回路13が受信しているチャンネルの番号をブラウン管、液晶ディスプレイ等に表示させる。

【0035】制御回路12は、入力待ちの状態から、入力手段11から記憶の禁止信号が操作入力信号gとして供給されると、記憶回路15に記憶チャンネルデータkを供給することなく、次のチャンネルのチャンネルデータhを選局回路13に供給する。また、制御回路12は、入力待ちの状態から、入力手段11から記憶の許可信号が操作入力信号gとして供給されると、現チャンネルのチャンネルデータhを記憶チャンネルデータkとして記憶回路15に供給するとともに、次のチャンネルのチャンネルデータhを選局回路13に供給する。ここで、記憶回路15は1から12まで記憶ポジションを有しており、制御回路12は記憶許可操作が行われた1から12チャンネルまでの有信号チャンネルの記憶チャンネルデータkをそれぞれ同じ番号の1から12までの記憶ポジションに記憶させるとともに、記憶許可操作が行われた13から62チャンネルまでの有信号チャンネルの記憶チャンネルデータkを最も小さい番号の未記憶ポジションから順番に記憶する。

【0036】次に、チャンネル選局操作系統について説明する。

【0037】制御回路12は、入力手段11からチャンネル操作信号が操作入力信号gとして供給された場合に、記憶回路15に対して、操作入力信号gが示すポジション番号と番号が一致する記憶ポジションの読出しを行わせる。これにより、記憶回路15は、読出しチャンネルデータmを制御回路12に供給する。制御回路12は、読出しチャンネルデータmをチャンネルデータhとして選局回路13に供給する。選局回路13は、テレビジョン放送信号をチャンネルデータhが示すチャンネルの選局を行うことにより受信信号iを作成し、この受信信号iを後段の検波回路を介してブラウン管、液晶ディスプレイ等に映像表示させる。

【0038】以下、本実施例の動作を説明する。

【0039】ユーザーが入力手段11に対してチャンネルプリセット動作開始操作を行うと、入力手段11からチャンネルプリセット動作開始信号が操作入力信号gとして制御回路12に供給され、制御回路12は、まず1チャンネルのチャンネルデータhを選局回路13に送る。これにより、検出回路14は、選局回路13からの1チャンネルの受信信号iが有信号か無信号かを検出し、検出結果の検出信号jを制御回路12に供給する。制御回路12は、1チャンネルの検出信号jが無信号を示す場合は、次のチャンネル、即ち2チャンネルのチャンネルデータhを選局回路13に供給する。また、制御回路12は、1チャンネルの検出信号jが有信号を示す場合に待機して、入力手段11から記憶の禁止信号が供給されると、記憶回路15に記憶チャンネルデータkを供給することなく、次のチャンネルのチャンネルデータhを選局回路13に供給し、入力手段11から記憶の許可信号が供給されると、1を示す記憶チャンネルデータkを作成して記憶回路15に供給するとともに、次のチャンネルのチャンネルデータhを選局回路13に供給する。

【0040】この後、制御回路12は、2チャンネルから12チャンネルまで1チャンネルの場合と同様に、送信したチャンネルデータhの検出信号jが有信号を示す場合は入力待ちを行い、記憶の禁止信号が供給されると、記憶回路15に記憶させず、入力手段11から記憶の許可信号が供給されると、そのチャンネルと同一の番号の記憶回路15のポジションに記憶チャンネルデータkを記憶する。また、制御回路12は、検出信号jが無信号を示す場合はチャンネルデータを記憶しない。

【0041】この後、制御回路12は、13チャンネルから62チャンネルまでのチャンネルデータhを選局回路13に送信する。制御回路12は、送信したチャンネルデータhの検出信号jが有信号を示し、尚かつ、入力手段11から記憶の許可信号が供給されると、記憶回路15の未記憶ポジションのうち最も小さい番号の未記憶ポジションに記憶チャンネルデータkを記憶する。制御回路12は、入力手段11から記憶の禁止信号が供給されるか、または、検出信号jが無信号を示す場合、記憶回路15チャンネルデータを記憶しない。これにより、13チャンネルから62チャンネルまでの有信号チャンネルのチャンネルデータのうち、記憶の許可が行われたチャンネルのチャンネルデータは、記憶回路15において、記憶チャンネルデータkとして1チャンネルから12チャンネルまでの記憶チャンネルデータkが記憶されなかった記憶回路15のポジションに記憶される。

【0042】次に、チャンネル操作について説明する。1から12チャンネルまでの有信号チャンネルのうち記憶の許可操作が行われたチャンネルをチャンネルA1、記憶の禁止操作が行われたチャンネルをチャンネルA2

とし、13から62チャンネルまでの有信号チャンネルのうち記憶の許可操作が行われたチャンネルをチャンネルB1とおく。

【0043】ユーザーが入力手段11に対してA1チャンネルのチャンネル操作を行うと、入力手段11からの操作入力信号gは、A1チャンネルのチャンネル操作信号となり、制御回路12は、記憶回路15に対して、A1番目の記憶ポジションの読出しを行わせる。A1番目の記憶ポジションにはA1チャンネルのチャンネルデータが記憶されているので、記憶回路15は、A1チャンネルのチャンネルデータを読出チャンネルデータとして読出し、制御回路12に供給する。これにより、選局回路13は、テレビジョン放送信号に対してA1チャンネルの選局を行い、A1チャンネルのテレビジョン放送をブラウン管、液晶ディスプレイ等に映像表示させる。

【0044】ユーザーが入力手段11に対してA2チャンネルのチャンネル操作を行うと、入力手段11からの操作入力信号gは、A2チャンネルのチャンネル操作信号となり、制御回路12は、記憶回路15に対して、A2番目の記憶ポジションの読出しを行わせる。A2番目の記憶ポジションにはB1チャンネルのチャンネルデータが記憶されているので、選局回路13は、テレビジョン放送信号に対してB1チャンネルの選局を行い、B1チャンネルのテレビジョン放送をブラウン管、液晶ディスプレイ等に映像表示させる。

【0045】このような実施例によれば、ユーザーが入力手段11に対してチャンネルプリセット動作開始操作、記憶の禁止及び記憶の許可操作を行うだけで、1から62チャンネルのうち、必要な有信号チャンネルのチャンネルプリセットが行えるので、操作が非常に簡単になる。また、12のポジション数でチャンネルプリセットが行えるので、図1の実施例と同様に製造コストを上昇を防止できるとともに、テレビジョン放送を視聴する操作の複雑化を防止できる。さらに、この実施例によれば、記憶の禁止操作を行うことにより、不要な有信号チャンネル、即ち放送内容が重複していたり、受信状態の悪い有信号チャンネルに対してチャンネルプリセットを行わないようにすることができるので、放送エリアの境界の地域においても、チャンネルキーを有効に活用できる。

【0046】尚、図1及び図2の実施例では記憶できるポジション数を12としたがこのポジション数は62よ

りも少ない数ならいくつでもかまわない。また、図1及び図2の実施例では、無信号チャンネルの場合にチャンネルデータを記憶しない構成としているが、無信号チャンネルであってもチャンネルデータは記憶し、有信号で有ったか無信号で有ったかの情報を記憶して、テレビジョン放送を視聴する場合には、無信号のチャンネルを飛ばして、選局回路にチャンネルデータを供給して制御を行うことにより、選局するようにしてもよい。さらに、図1及び図2の実施例では特定チャンネル以外のチャンネルを記憶するポジションは操作入力した番号と同一のポジションにしているが、操作入力した番号にすでにチャンネルデータが記憶されている場合には新たに記憶を禁止することで、すでに記憶したチャンネルデータを壊す事を防止するようにしてもよい。さらに、図1及び図2の実施例では、13チャンネル以降のチャンネルはポジションの番号の若い番号から記憶するようにしたが、これに限らず制御装置で決められる順番に従って記憶することが可能である。図1及び図2の実施例は、テレビジョン受像機に適用したが、これ以外の放送受信装置、例えばVTR、ラジオ等にも適用できることは述べるまでもない。

【0047】

【発明の効果】本発明によれば、複雑な操作を行うことなく少ないポジション数でチャンネルプリセットを行えるので、操作を簡易にするとともに製造コストを上昇を防止することができる。

【0048】

【図面の簡単な説明】

【0049】

【図1】本発明に係るチャンネルプリセット装置の一実施例を示すブロック図。

【0050】

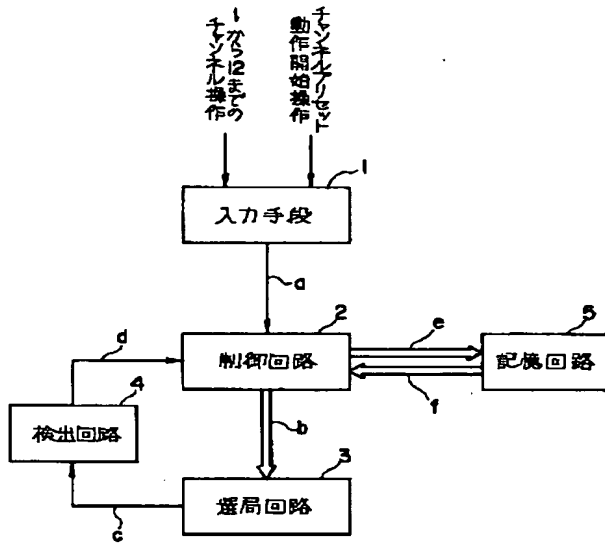
【図2】本発明に係るチャンネルプリセット装置の他の実施例を示すブロック図。

【0051】

【符号の説明】

- 1 入力手段
- 2 制御回路
- 3 選局回路
- 4 検出回路
- 5 記憶回路

【図1】



【図2】

